

地域公共交通セミナーin 四国を開催しました！

(四国運輸局)

四国運輸局では、10月30日（水）に高松市において、「地域公共交通セミナーin 四国」を開催しましたので、その概要をお知らせします。

皆さんもご存じのとおり、鉄道やバスをはじめとする公共交通は地域における大切な移動の足となっていますが、近年担い手である運転者の不足が深刻化しており、黒字路線であっても運転者不足が原因で減便するような事例も見られます。必要な運転者を確保し、公共交通を持続可能なものとするためには、多くの方に公共交通の業界を就職先候補として認識してもらうことが重要となります。そのためには男性だけでなく、女性や若者といったすべての働く方にとって魅力ある職場環境を整備し、企業価値を高めていくことが必要と考えます。

そこで今回のセミナーでは、担い手の有力候補でもある女性の採用・定着に向けた取り組みを行っている一般社団法人女性バス運転手協会の中嶋美恵代表理事にご講演いただきました。中嶋氏からは、男性が多くを占めるバス業界において、女性を採用する際のポイントや配慮すべき事項などを他社の事例を交えながら、軽快なトークで説明していただきました。



【講演の様子】

また香川労働局の担当者からは、「くるみん」をはじめとした職場の魅力向上のための助成制度・支援制度を説明していただきました。四国運輸局自動車交通部からも、自動車運送事業における「ホワイト経営」について説明をしました。

地域における移動手段を持続可能なものとするためには、公共交通事業者だけの努力では限界があるのが現状です。このため、地方公共団体や住民をはじめとする関係者が公共交通事業者と一緒に、自分たちの移動手段をいかに確保していくか、また自分たちのまちの姿を将来どのようにしたいかという思いを共有して取り組んでいく必要があります。

四国運輸局では、地方自治体や交通事業者をはじめとする関係者を“つなぐ”取り組みを通じて、地域における持続可能な公共交通ネットワークを維持するための情報発信やアドバイスを引き続き行っています。